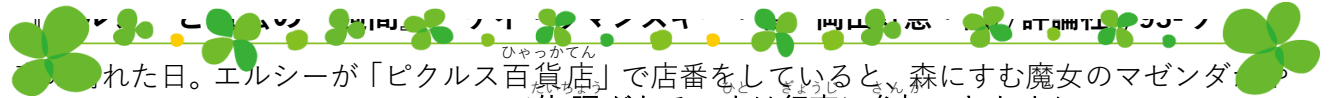




# としょかんゆうびん 高学年向け

令和3年 春


相生市立図書館 ☎0791-23-5151




「おはなしの時間」は、毎月第1、3、5日、エルシーが「ピクルス百貨店」で店番をしていると、森にすむ魔法のマゼンダがやってきた。彼女は自分が出かける際の留守番役を探しているという。エルシーはアルバイト代につられ、魔法の塔の留守番をすると約束してしまふ。手指のしょうどくとマスクの着用をおねがいでいます。

## 4・5・6月の行事

4/23 (金) 9:00~  
本の福袋 20ふくろ限定  
なかみがわからないように、ふくろにつめた絵本を2さつセットでかたしします。

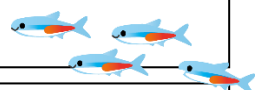


4/25 (日) 11:00~  
おはなし会  
えほん『ふしぎなたけのこ』ほか  
おはなし「すずめとからす」ほか




6/12 (日) 14:00~15:30  
シネマサロン  
アニメ「ピーターパン」  
原作『ピーターパンとウェンディ』J. M. バリー/作  
先着30名まで。

6/13 (日) 11:00~  
パネルシアター  
『にじいろのさかな』ほか



4/24 (土) 14:00~15:30  
シネマサロン  
アニメ『ピノキオ』  
原作『ピノッキオの冒険』  
コッローディ/作  
先着30名まで。

5/16 (日) 11:00~  
おはなし会  
えほん『かばくん』ほか  
おはなし「ねずみの国」ほか



6/27 (日) 11:00~  
おはなし会  
えほん『ゆかいなかえる』ほか  
おはなし「ライオンとやぎ」ほか

4月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

5月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	*	*	*	*	*

6月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	*	*	*

お休み 開いている時間 | 朝9:00~夜7:00



保護者の皆様へ

相生市にお住いの方なら、どなたでも貸出カードを作ることができます。

利用登録の際、貸出カードを作る方本人の身分証明書が必要です。

お子様の場合は保険証などをご持参ください。

ご不明の点がございましたら、相生市立図書館までお問い合わせください。



# 知って楽しい！



## 『さかなクンの一魚一会』 さかなクン・著//講談社//91-サ

あなたは人生で「魚」というものを意識した瞬間のことを、おぼえているでしょうか。今や日本で一番有名なサカナ博士、さかなクン。魚のみりよくにとりつかれたのは、彼がまだ稚魚（さかなジョーク。子どものことですね。）だったころ。

さかな少年はその日のことをはっきりとおぼえています。雷にうたれたかのようにウマヅラハギに一目ぼれし、それいこう魚に夢中です。魚を飼うことばかり考えるあまり、「水槽学」だとかんちがいて吹奏楽部に入部したという、ギョウてんエピソードまで。

本当に好きなものにかこまれていると、心が幸せであふれているので、ほかの人の「好きなもの」を見下したり、否定したりする気持ちも芽生えません。さかなクンの魚を愛する心から

## 『サクラ・ライムトラベル』 加部鈴子・作//岩崎書店//91-カ



5年生の春休み、志保は歴史にくわしい龍之介と博物館を訪れた。江戸時代の展示物を見ていると警報のベルがなった。非常口から外にとびだした二人にむかって館長は「外に着いたら、出口がどこにあるか忘れないように。そうしないと戻れなくなります。」と言った。

長い通路をぬけた先は江戸時代だった。絵巻物で見た世界が広がっている。そこで二人はぐうぜん出会った清太郎という少年をたすけるが、それがきっかけで歴史がかわり、時の将軍である徳川吉宗が火事にまきこまれてしまう。志保、龍之介、清太郎は、江戸の町と吉宗の命を守るためにある作戦を立てる。二人は無事にもとの時代にもどれるのだろうか。



## 『ミッドナイトギャングの世界へようこそ』

### デイヴィッド・ウォリアムズ・作 三辺律子・訳//小学館//93-ウ



授業中にけがをして、入院することになったトム。古い病院はこわいし、いじわるな看護師がいるし、海外にいる両親は会いに来てくれないし、入院生活は最悪だ。同じ部屋には、太っちょのジョージ、両目にほうたいを巻いているロビン、両手両足にギプスをつけているアンバー、いつもねているサリーがいた。

夜、トムはジョージたちがベッドからぬけ出す気配に目をさました。かれらは「入院中の子どもの夢をかなえるミッドナイトギャング」だという。ミッドナイトギャングに入団したトムは、用務員さんの手をかり、仲間の夢を実現するため、夜の病院をかけ回る。

北極でオーロラが見たい、オーケストラのしき者になりたい、空を飛びたい。

そんな夢をかなえることができるのだろうか。そして、トム自身の夢とは…。

笑いとスリル、感動もありのもりだくさんな冒険小説。

『歴史のなかの子どもたち』 フィリップ・ウィルキンソン・著  
スティーブ・ヌーン・絵 太田てるみ・翻訳//岩崎書店//20



長いかみをあみこみにしたタヤが生きたのは、氷河期<sup>ひょうがき</sup>の終わりのころ。動物の皮<sup>かわ</sup>の服<sup>き</sup>を着て、石のやりを持ち、マンモスをおいかけていた時代<sup>じだい</sup>です。

紀元前<sup>きげんぜん</sup>6世紀<sup>せいき</sup>のギリシャで暮らす<sup>く</sup>のは、10歳<sup>さい</sup>の少年レオニダス。一流<sup>いちりゅう</sup>の戦士<sup>せんし</sup>を目指し、きびしい訓練<sup>くんれん</sup>をうける彼が手にしているのは、おもちゃではなく本物の剣<sup>けん</sup>です。

人々<sup>ひとびと</sup>を恐怖<sup>きょうふ</sup>におとしいれた「黒死病<sup>こくしびょう</sup>（ペスト）」が流行<sup>りゅうこう</sup>した1348年、スペインで暮らす<sup>く</sup>のは、テレサという女の子。毎日たくさん<sup>たくさん</sup>の人がなくなりました。

むかしの子どもたちは、どんな暮らしをしていたのでしょうか。39人の子どもたちを通して歴史を学べる絵本です。

『ルリユールおじさん』 いせひでこ・作//理論社//P - イ

なんどもめくって、ページがばらばらになってしまったソフィーの植物図鑑<sup>しょくぶつずかん</sup>。本屋さんには新しい図鑑<sup>う</sup>が売っているけれど、ソフィーが好きなのは自分の図鑑。ソフィーはルリユールとよばれるおじさんをたずね、本をなおしてもらうことにします。ソフィーは魔法使い<sup>まほうつか</sup>のようなおじさんの手つきにじっくり見入ってしまいます。

修理<sup>しゅうり</sup>の作業<sup>さぎょう</sup>を説明した絵からは、ほこりっぽい空気や古い革<sup>かわ</sup>の香りがただってくるよう。最後のページには、ルリユールおじさんがつなげた、新たな希望<sup>きぼう</sup>がえがかれています。



# 人はなぜ、勉強するのだろう。



『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎・著//ポプラ社//15

父親代わりのおじさんとの話や手紙を交え、理系男子コペル君の日常がつづられます。野球をしたり、町へ遊びに出かけたり、勉強会をしたり。友だちの新たな一面を知って友情が深まったり、クラスのもめごとになやんだり…。コペル君の生活は、ありふれた中学生そのものです。

その中で、家族のかわりにはたらく浦川くんを尊敬したこと。たった一人でいじめに立ち向かった北見くんをカッコいいと思ったこと。友だちとの約束をやぶってしまった自分をゆるせなかったことなど、コペル君の感情がていねいにえがかれています。

1937年に出版されてから、現代にいたるまで、多くの人に愛され続ける大ベストセラーです。

## 『キニ子の日記 上・下』

間部香代・作 クリハラタカシ・絵//WAVE 出版//91-マ

これは満塁小学校6年F組、キニ山キニ子の日記の宿題です。日記を提出すると、先生がお返事を書いて返してくれます。

キニ子は「世の中」について、いつも考えています。録音した自分の声って、どうしてへんな声に聞こえるんだろう？そうめんとひやむぎって何がちがうの？日本人は漢字がわからない時ひらがなで書ければ、中国の人はどうするの？学校って、青春って、コンプレックスってなに？クラスの間関係や恋愛はいったいどうなっているのだろう？

興味を持ったことがらについて考え、調べることの楽しさ。それを文章にし、人につたえることのむずかしさ。そして自分の考えに耳をかたむけ、こたえてくれる人がいることのよこび。キニ子の日記には、こんな学校生活をおくりたい！とうらやましくなるような日常がつまっています。

## 『いきのびる魔法』 西原理恵子・著//小学館//37

人がなぜ、勉強をするのか。だって？そんなことに理由があるなら知りたいけれど、長い本なんて読んでいられないよ！という人におすすめなのは『毎日かあさん。』でおなじみ、西原理恵子さんの絵本です。

この本の中に入っている10ページ程度の短編「いきのびる魔法」と「うつくしいのはら」から、その問いにたいするひとつの答えを感じ取ることができるはず。すべての子どもに向けられた力強いメッセージです。

